

「しかし、ダビデは彼の神、主によって奮い立った。」

(サムエル1 30:3-6)

新年、明けましておめでとうございます。皆さん、お元気ですか。昨年は、とても祝福された1年を過ごせて感謝でした。お陰様で、今年は、いよいよチアも10年め、節目の1年に入ります。皆様と共に、さらに主にあつての成長と圧倒的な勝利の1年であればと祈っています。皆さんの上に主の大いなる祝福が増し加えられますように。今年もどうぞよろしくお祈りします。

チア・にっぽん 代表 稲葉 寛夫

メディアの扉、開かれる！— 三浦綾子さんの「したきりすずめのクリスマス」

皆さんに祈っていただいた三浦綾子さんの「したきりすずめのクリスマス」、読売新聞の記事に続いて、北海道放送HBCテレビ、北海道新聞、全私学新聞、大手書店HP等で、記事として取り上げてくださり、福音伝道の一助に用いていただく機会が与えられました。どの記事、ニュースも、三浦綾子さんへの敬意に満ち、イエス様の福音の本質をストレートに取り上げてくださり、とてもうれしかったです。

(北海道HBC放送TV)

いじわるなおばあさんに舌を切られたすずめ。おじいさんが謝りに行くと、キリスト教の聖書が入った小さなつづらをプレゼントされました。

「ばかばかしい、こんな本。」怒ったおばあさんは、すずめのお宿に駆け込んで、強引に大きなつづらを奪い取ってしまいます。ところがその中から飛び出したのは、おばあさんの心を表す強欲の化け物。その時、イエス・キリストが登場して、おばあさんを助け、人間の罪が詰まったつづらを背負ってくれるというストーリーです。

三浦光世さん(インタビュー)「人間はすべて罪人だというのが聖書の見方ですけど、その罪人でも、それを自覚するしかないのが、大変重要なことです。」

(読売新聞)

「大きなつづらを持ち帰ったおばあさんがキリストに強欲の罪を許されたり、キリストに向かって自分は正直者と自慢するおじいさんが高慢な姿をキリストに知らされ、悔い改めたり」、...

全私学新聞では、「教育現場におすすめします」との見出しつきで、以下のように執筆してくれました。

『人間の自己中心的なこころ、その罪に対する神の愛と赦し』という三浦綾子文学のテーマに、『したきりすずめ』を舞台にした新しい展開が行われている。詩画家で推薦者の星野富弘さんは『面白い。生きるためのテーマが面白く、見事に描かれている』とコメントを寄せている。」

(各紙の記事等の全文は、6~7ページ参照ください。)



キリストの弟子めざして (ジョセフ 100日め)

読売新聞記事は、NL12月号または、チアHP www.cheajapan.com でどうぞ。)

メディアがこのような記事やニュース特集を組んでくれたことの上に、神様の御手を感じ、主が扉を開いてくださったんだな—と思います。どんなにお金を積もうと、このような扉を開くことはできないことかと思えます。皆さんの祈りとサポートのおかげで、福音の種まくこと許され、心から感謝しました。

北海道新聞の取材に、夫の三浦光世さんは、答えています。「綾子は子ども向けの本をもっと書きたいと言っていた。絵本化を天国で喜んでいと思う」

僕も、そう思います。そして、イエス様も、喜んでくれているかなと思いました。

第4回「チア・にっぽん読書感想文大会」は、 三浦綾子さん作品もOK! (9月15日締め切り)

チアのオフィスにも、クリスチャン、ノンクリスチャンの皆さんからのうれしいコメントが届いています。4年越しのプロジェクトでしたが、このプロジェクトを通して、福音が広がっていくことを、続けてお祈りください。

三浦綾子記念文学館との話し合いで、この秋、召天後10年を迎える記念企画の一つとして、今回の「したきりすずめのクリスマス」の原画展をしようかとの話しも出ています。

チアとしても協賛して、「第4回チア・にっぽん杯読書感想文大会」は、三浦綾子さんの90あまりの作品も、加えて行うことにしました。(9月15日応募締め切り 詳細15ページ) 皆さん、こぞってご参加ください。

4ヶ月になったジョセフのプレゼント

皆さんに祈っていただきましたジョセフですが、まもなく生後4ヶ月で、母子ともに元気満々です。前回の白馬でも、多くの皆さんに、あたたかい祝福の声をいただき、感激しました。どれだけ、多くの皆さんに祈っていただいた子どもだろうかと思いました。生まれる経緯も奇蹟的だったこともあり、見るたびに、主の恵みの現実を覚え、明るい気持ちになります。もちろん、だっこや散歩してあげる必要が出たり、夜、起きたり、子育ては、簡単ではないことを、改めて教えられるすよね。でも、真祈史(16)もエミリ(12)も、よくがんばってくれ、また、ジョセフが与えられたことで、家族みんなで取り組む仕事が増え、家族のきずなも深められているような気がします。良き主の弟子と育てられるよう、続けてお祈りください。

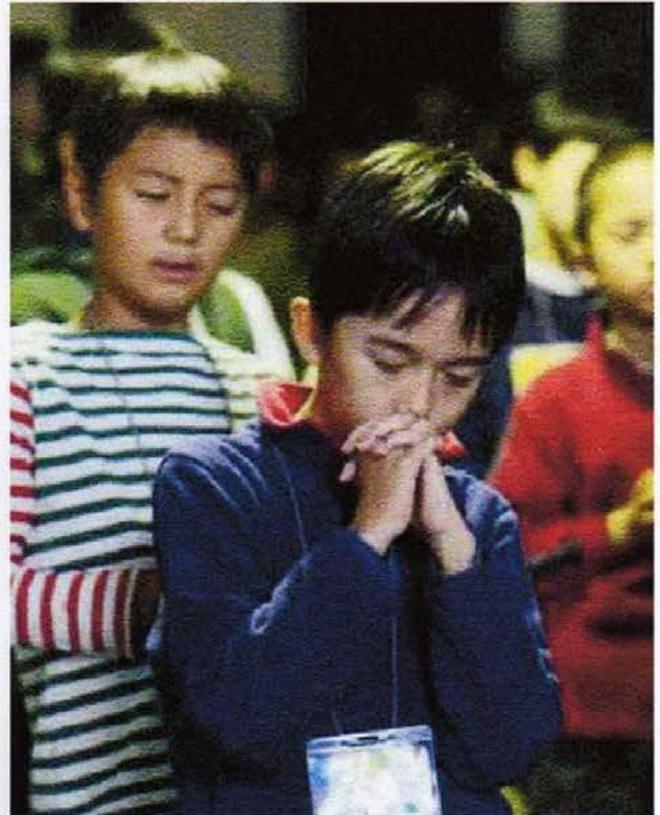
映画「Kingdom Come」分水嶺の攻防、続く！お祈りください！！

映画「Kingdom Come」ですが、足踏み状況です。11月に祈りの課題としてお伝えした通り、経済面で、危機的な状況に面し、4、5回、かなり深刻なミーティングを持ちました。これまでの8年あまりの時間や費やしたエネルギーが消えてなくなる可能性があるほどのピンチです。でも、ここまでは、道が閉じられることなく、不思議とサバイバルが許されてきました。一方で、ハリウッドの最大手のスタジオの一つと、配給契約の締結に至るなど、すごく良いニュースもあり、一進一退、分水嶺の状況です。引き続き、お祈りください。

主にあって奮起する2009

こうした歩みの中で、最近示されることは、イエス様に聞き、より頼み、主にあって奮起するということです。昨年、示された箇所の一つに、窮地に陥ったダビデが主に立ち返り、奮起するという、第一サムエル30章がありました。今年も年頭から改めて示されました。

ダビデが、サウル王に追われ、命を狙われて15年。ダビデは、恐れにかられて、彼の信仰も大きく揺らぎます。そして、敵陣のペリシテの王の擁護を受けるという、人間的な「知恵」を使ってしまいます。その結果、イスラエルの民の敵として、戦いに向かわなければならない危機に陥ります。神様の不思議な助けの中で、その愚行は避けられ、ダビデと部下たちは、別の戦いに向かいました。ところが



帰還した時に、町は急襲され焼け落ち、ダビデや部下たちの妻子たちは、連れ去られていました。皆、悲嘆に暮れ、そして、長年、命がけでダビデに従ってきた部下たちが、ダビデを殺そうとする、最大の危機と苦悩に直面します。

そのとき、それまで恐れと不安に揺れ、失敗も犯していたダビデがした行動は、主に立ち返ることでした。

『ダビデとその部下が、この町に着いたとき、町は火で焼かれており、彼らの妻も、息子も、娘たちも連れ去られていた。ダビデも、彼といっしにいた者たちも、声をあげて泣き、ついには泣く力もなくなった。…ダビデは非常に悩んだ。民がみな、自分たちの息子、娘たちのことで心を悩まし、ダビデを石で打ち殺そうと言いついたからである。しかし、ダビデは彼の神、主によって奮い立った。』(サムエル第一 30:3-6)

悔い改め、神様に立ち返ったダビデが、次に取った行動は、その先の行動について、主に直接、聞くことでした。ダビデは、略奪隊を追うべきか、どうか、主に伺いを立てます。主はダビデに答えます。『追え。必ず追いつくことができる。必ず救い出すことができる』(30:8)

600人の部下と共に、ダビデは激しく追撃を続け、そのスピードに着いていった400人の部下と共に、勝利を得て、家族を救い出します。時、同じくして、15年に渡ってダビデをねたみ、殺そうとしたサウル王は戦死します。

その次に、ダビデの取った行動は、三度、主に伺いを立てることでした。

『この後、ダビデは主に伺って言った。「ユダの一つの町へ上って行くべきでしょうか。」すると主は彼に、「上って

行け」と仰せられた。ダビデが、「どこへ上るのでしょうか」と聞くと、主は、「ヘbronへ」と仰せられた。そこでダビデは、、、上って行った。』(サムエル第二 2:1、2)

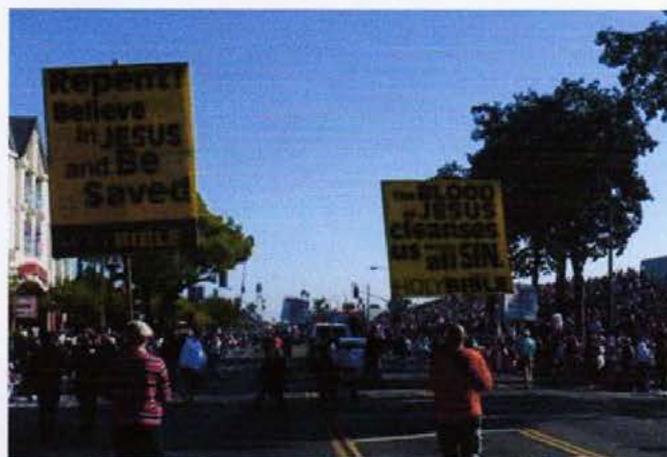
かつて約束されたとおり、ダビデは、イスラエルの王としての歩みがスタートします。ダビデは、とにかく、神様、イエス様に立ち返り、慎重に主に聞き、大胆に従い、主にあって奮い立ちました。2009年、私たちも、主に知恵を求め続け、聞き従って奮い立ちたいと思いました。

年末年始の伝道のチャンスーチャーチ&ホームスクーリングの本懐

年末年始、真祈史やエミリらと共に、チャーチ&ホームスクーリングの本懐、直接伝道に出かけることができ感謝でした。最初は、日系人らの高齢者ホームでの昼食時におじゃましてのクリスマスコンサート。150人あまりの皆さんを前に、これまで練習してきた真祈史のトランペットとピアノ、そしてエミリのバイオリンとロサンゼルス知人たちの賛美。そして、メッセージさせていただきました。「今日はバッドニュースと、グッドニュースをもってきました。バッドニュースとしては、みんな地獄に行かねばならない存在でした。でも人類最大のグッドニュースとして、イエス様が十字架で身代わりとなってくれて、イエス様を自分自身の罪からの救い主として信じるならば、誰でも天国に行ける。このクリスマス、みんなで信じて、天国に行きましょう」と、伝えさせていただきました。後で知りましたが、クリスチャンでない人が多く、本当は、日頃は、昼食時は、メッセージを語ってはだめにしているということでした。後でそのことをうかがい、「クリスマスだからいいということになりました。また、きてください」ということでした。貴重な機会、許されて、感謝。ハレルヤ!

「祈ってほしい!僕は真剣だよ!」

元旦は、アメリカの元旦の代名詞にもなっているパサデナ市のローズパレードにて、伝道にでかけました。前日からの泊まり込みの人々、数十万人も含め、約100万人の人々がパレードを見ます。全米TVのキー局は、どこのチャンネルを回しても、ローズパレードの中継で1年が明けるという大イベントです。そこで、聖書の「聖句看板伝道」とトラクト配布を行いました。一緒に行っていた丸森の皆さんの方がいいました。「み言葉看板って、やっぱり、アメリカの文化というか、方法なんだね。そのことをアメリカに来て、実感したよ。アメリカでは、立て看板をもって、伝えたいと思うメッセージを表すことは、ごく普通なんだもんね。日本だと抵抗や抗議のニュアンスがあるかな」「そういう面もあるかもね。百姓一揆とか、学生運動とか。でも、日本もスポーツスタジアムで文字のポスターを掲げたりとか、変わってはきていると思うよ」確かにアメリカでは、大統領選挙でも、多くの家で庭先に、指示する候補者の名前の看板を掲げます。ニュースでも党大会で、多くの人が看板、掲げているのをご覧になっているでしょう。街角には、新しいマンションやバーゲンセールやポランテ



パサデナ・ローズパレードでの聖句伝道

ィア基金のための洗車をアピールする看板を持った人々がよく立っています。大リーグのスタジアムでも、いろいろとメッセージを書いた看板を振っている人も見かけます。その意味で、聖書の看板というスタイルは、特に反対や抵抗運動ということではなく、ポジティブな意味を持ち、アメリカ人には、よくなじんだ方法です。それで、その方法自体には、抵抗ない人が多いようです。抵抗ないどころか、本当に多くの人々がしっかりとみことばを読んでくれることを、実際に立ってみると実感します。看板を持つのは、約2ヶ月ぶりでしたが、徐々に持つと、「あ、自分はこの実感を忘れていたな」と思うほど、人々はしっかりと読んでくれます。看板を持っているだけなので、見ていく人々に主導権があり、特に、なにか、会員募集されるとか、お金を取るうとしていないとわかるから、その意味で、好意的に、情報を集める姿勢で読んでいられる、積極的な視線を感じるケースが多いです。実際に体験してみるとわかります。

ただ、聖句に反応して、怒る人もいます。トラクトも、70%ぐらいの人々は感謝してもらってくれます。でも、トラクトを渡していたら、斜に構えたメキシコ系の青年がにらみつけてきました。「これは何だ?」「聖書のことだよ。」「なんで配ってるんだ」

「これは一番、大事な情報だから。決断によっては、天国に行くか、地獄に行くか。すべての魂が天国に行くための大事な福音が書かれてあるよ。君はクリスチャンか?」「クリスチャンだよ。」彼はむっとしながら、答えました。しばらくじっと僕の目を見ていた彼は「どこから来たか」から始まって、いろいろと話し始めました。聖霊が助けてくれたのだと思いました。「自分は、この先の角で、理髪店をやっている。前は、クーラーの仕事をしていたが、この不況で解雇された...」「そうか。僕の名前はヒロ。君は?」「トニー」、、「僕のために、祈ってほしい」「わかった。」僕は、祝福を祈っててねといった普通のレベルで受け止めていました。でも、トニーの言っている意味は違いました。

「いや、僕は真剣なんだ。僕のために祝福を祈ってくれないか。僕は真剣なんだ。」彼は、僕の目をじっとみながら、そういうのでした。それで僕は、路上で、彼のために、家族のために、仕事のために、そして、イエス様との関係

のために祈りました。「ありがとう。僕の店は、その先のストリートの角のところにあるから、必ず、来てほしい。それじゃあ。God bless you!」そう言って、彼は笑顔で去っていきました。初めとは違う、トニーの真剣なまなざしはとても印象的でした。そして、福音をすべての人が必要としているし、心の奥底では、魂の飢え乾きがあることを改めて教えられました。

たくさんの魂が、福音を待っている

1月3日は、メキシコ人が溢れかえっているロサンゼルスファッションストリートへ真祈史と出かけ、聖句看板伝道チームに加わりました。行き交う人々のほとんどは、ヒスパニック（中南米）系の人々で、街も、ロサンゼルスとは思えない、メキシコのどこかという感じです。発見したことは、ヒスパニック系の人々は、本当によくトラクトをもらってくれるということです。スペイン語で書かれたトラクトと、英語と両方もつたのですが、スペイン語はあつという間になくなってしまいます。寒い日でしたが、ヒスパニック系の人々への親近感というか、親しみがぐっと増した、心温まる一日でした。真祈史と一緒に伝道できたことも恵みの体験でした。

1月6日は、再び、日系人の高齢者ホームに招かれての昼食時の伝道コンサート。今回は、新年ということで、和紀子と琴の友人の益田仁子さんの琴演奏も加えての演奏でした。約30分、みんな一生懸命聞いてくれました。真祈史のトランペットやエミリのバイオリンとのイメージンググレースの合奏も感謝でした。僕は、口笛しか吹けないのですが、子どもたちが、楽器が大好きになってくれ、伝道の武器が与えられてよかったと思いました。まもなく4ヶ月になるジョセフも、同行し、おじいちゃん、おばあちゃんに笑顔を見せて、場を和ませていました。「また、来てください」とのことで、良き機会与えられたこと、感謝しました。これからも、良き伝道の機会、与えられるよう、心から祈りました。



150名の人々に福音、伝えられた！

黒澤明監督の「永遠」への思い

映画の勉強のためにと黒澤明監督作品の「影武者」を見ていました。武田信玄の病死を聞いた、宿敵、織田信長は、能を舞います。「空の空。世の中のものはずべて諸行無常。永遠のものはない。しかし、天上には永遠の世界がある」といった意味の能です。黒澤明作品の研究を続けてきたアメリカ人の評論家は、この作品制作のねらいを次のように解説していました。「侍たちは、能を愛した。武士にとって、明日の命はわからず、「死」や「魂の行方」は常に現実だった。幽玄の世界観から、現世の姿を描く、能のメッセージと重なっていた。武士にとって、この時代はずべて移ろいゆく、仮の世界であり、魂が行き着く真実の世界、天国に向かっての仮の歩みが、今の世界であるとの世界観で生きていた。その意識を持ちながら、戦国の熾烈な権力・武力闘争に明け暮れていた。黒澤明は、その心、自分自身の心と重なる世界観を描きたくて「影武者」を制作した。」

世界的な脚光を浴びた1950-60年代前半とは違い、1960年代後半以降は、黒澤明は、日本の映画界からは、追放された状況におちいります。制作中止、監督途中降板や自殺未遂事件等が重なり、制作活動は、10年に渡って中断されます。70年代後半の復活後も、日本の映画界は、黒澤作品にかつてのように出資せず、「影武者」も、彼を尊敬してやまないジョージ・ルーカスやフランシス・コッポラが尽力して制作費が集められたものでした。評論家は、言いました。「黒澤明自身、この世のはかなさを思い、この仮の世界ではなく、魂の行方、永遠の世界観を思い、武士、そして、能の世界に心を合わせていた。その世界観が、この作品のメッセージであった。この作品以降、彼は4作品を撮るが、「乱」をのぞいては、この作品が黒澤明、最後の歴史大作となった。」ということばで解説は終わります。

戦国の武将にしても、信長にしても、そして黒澤明にしても、その永遠の思いが、イエス・キリストの福音と、どこまでクロスしていたのか、それはわかりません。イエスス会の宣教師たちをいち早く保護した信長は、どこかでイエス様を信じたかもしれませんし、拒み続けていたかもしれません。「醜聞（スキャンダル）」ほか、ところどころの作品で福音のメッセージを折り込みながら、制作を続けた黒澤明も、どこかで福音に触れていただろうし、でも、信じたかどうかはわかりません。しかし、確実に言えることは、彼らにとって、魂の世界は現実であり、この世は仮の世界であったということです。そのことを「影武者」のアメリカ人コメンテーターのコメントから、再確認できたことも、なにか、励ましました。「神の目に見えない本性、すなわち神の永遠の力と神性は、世界の創造されたこの時からこのかた、被造物によって知られ、はっきりと認められるのであって」（ローマ 1:20）と書いてあるとおりです。

誰の心にもある、永遠への思い、そのポイントに向けて、福音を伝えていきたい、また、そのことを明確に知らされているクリスチャンとして、天国をめざして、今日の大切な一日を生きていきたいと、改めて思いました。



チア10年めへ — 神の知恵は、どんなものも比べられない (箴言 3:15)

いよいよ、待望の2009年のスタート、今年の新しい展開に、心からワクワクしています。チア発足、10年めという節目の年。あっという間の10年でしたが、皆さんとこのように出会えて、喜びも苦しみも共にしながら歩めた恵みは、本当に宝のようなものです。この幸いを感謝し、ますます、この天国につながる宝を共有し、分け与えていければと祈るばかりです。この宝は、かけがえのない価値あるものであること、その喜びをかみしめる日々です。ダビデのようにますます主に心を向けて、主に知恵を求め、奮い立っていければと願う日々です。

箴言に書かれてあるとおり、神の知恵、神ご自身の

幸いを感謝したく思います。「幸いなことよ。知恵を見いだす人、英知をいただく人は。その儲けは銀の儲けにまさり、その収穫は黄金にまさるからだ。知恵は真珠よりも尊く、あなたの望むどんなものも、これと比べられない。」(箴言 3:13-15) たりないところが多い私たちです。でも、今年1年、主にあって奮い立っていけるよう、勇気をもって、慎重に大胆に、主に聞き従っていけるよう、お祈りください。

皆さんへのますますの祝福を祈ります。

感謝しつつ

稲葉 寛夫

新春！聖句 書き初め大会！&学習会

第三回関東合同学習会トライアルにて日時 1月26日(月) 開場 午前10時

場所：国立オリンピック記念青少年総合センター(東京・代々木)

センター棟309号室 集合 参加者 大人も子どもも誰でもOKです！

講師 福治 友輝 牧師

福治先生は、昨年度の聖句書道大会の実行委員長です。

(チャーチ&ホームスクーラーを当初から応援してくださってきました。

今回は、午前中の学習時間を用いて、実践コーチくださいます。

用具 習字セット(墨汁、半紙、筆、文鎮、新聞紙ほか)をお持ちください。(少し貸与あり)

詳しくは8ページをご覧ください！

チア・コンベンション2009

チャーチ&ホームスクーリングセミナーの決定版！

10年めの今年、さらなる祝福と油注がれる会となるように、お祈りください！！

新しいコンベンション紹介ビデオ、チアホームページにアップしてあります。

www.cheajapan.com

是非、ご覧ください！

関西大会 5月22日(金) 22日(土) 生駒聖書学院

東京大会 5月29日(金)、30日(土) 国立オリンピック青少年記念センター

三浦綾子さん「したきりすずめのクリスマス」続報！

来年の没後10年を記念



三浦綾子さん原作の絵本「したきりすずめのクリスマス」

三浦綾子さんの 戯曲を絵本にの

【旭川】旭川市出身の作家、故三浦綾子さんの戯曲を絵本化した「したきりすずめのクリスマス」が、キリスト教系の出版社ホームスクーリング・ビジョン（東京）から出版された。日本の昔話とキリスト教を組み合わせた三浦さんならではのストーリーと、ほのぼのとした絵が注目を集めている。

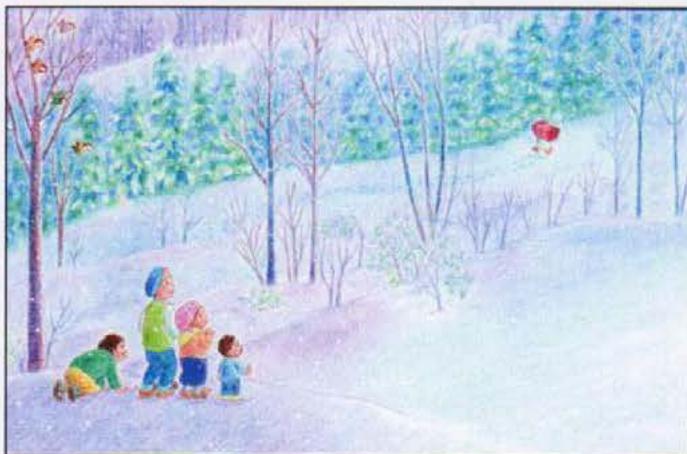
東京の出版社「親子で読んで」

三浦綾子全集には収録されているが、単行本化は初めて。重いつづらから飛び出したおぼけに驚くおばあさんに、イエス様が現れて説教し、おばあさんが欲深さを悔い改める場面や、おじいさんも傲慢さを指摘されて教訓を請うシーンもある。「罪を踏んだリズムある文章も楽しく、親子で読んでほしい」と同社は薦める。

三浦綾子記念文学館長で夫の光世さん（86）は「綾子さんは子供向けの本をもっと書きたいと言っていた。絵本化を天国で喜んでいると思う」と話している。

千六百八十円で全国の書店で販売。問い合わせは同社 ☎03・5155・9312へ。

北海道新聞 2008年12月24日掲載



三浦綾子、最後の単行本
「したきりすずめのクリスマス」刊行！
読売新聞をはじめ、HBC北海道放送TV、
北海道新聞、全私学新聞、などで紹介されました。

HBC北海道放送



【Hanaテレビ】12月17日（水）夕方6時放送

旭川で暮らし、「氷点」や「塩狩峠」など、数多くの作品を世に送り出した、作家の三浦綾子さんの絵本が、今月出版されました。その絵本は、旭川の絵本専門店でも販売されていました。タイトルは、「したきりすずめのクリスマス」。日本の昔話「舌切りすずめ」を舞台に、クリスマスのメッセージが描かれています。

いじわるなおばあさんに舌を切られたすずめ。おじいさんが謝りに行くと、キリスト教の聖書が入った小さなつづらをプレゼントされました。「ぼかぼかしい、こんな本。」怒ったおばあさんは、すずめのお宿に駆け込んで、強引に大きなつづらを奪い取ってしまいます。ところがその中から飛び出したのは、おばあさんの心を表す強欲の化け物。その時、イエス・キリストが登場して、おばあさんを助け、人間の罪が詰まったつづらを背負ってくれるというストーリーです。

三浦光世さん「人間はすべて罪人だというのが聖書の見方ですけど、その罪人でも、それを自覚するかしないかが、大変重要なことです。」

クリスマスは、キリスト教でキリストの誕生を祝うときです。クリスチャンの三浦綾子さんは、毎年この時期に、子どもたちを自宅に呼んで、本当のクリスマスを伝えてきました。綾子さんが「したきりすずめ」の物語を書いたのは、27年前。

1981年のクリスマス、旭川の舞台で演じるため、綾子さんが初めて書き下ろした演劇の脚本でした。

三浦光世さん「綾子の願うところをくみ取って、深い意味合いを組み込んだ絵本ですので、読んでいただければいいですね…。」

1964年にベストセラー「氷点」でデビューして以来、人間はいかに生きるべきかを問い続けてきた三浦綾子さん。この作品が、最後の単行本となりました。

全私学新聞2008年12月23日掲載

読書——教育現場におすすりめします

一般書店で「したきりすずめのクリスマス」が普通に買えるのでうれしいです。...、Eさん

教会のクリスマス祝会で、牧師先生がみんなに読んでくれました！とても嬉しかったです。 Gさん

三浦綾子さんの「したきりすずめのクリスマス」感謝します。さすがにいいテンポなので、我が家の4歳児もババの読み聞かせ、最後まで集中していました。今度は、おじいちゃんに読んでもらおう！自然に福音が心に残るかも？と...、さりげない伝道ができそうです(^_^) Dさん

今日、実家の母からのクリスマスプレゼントに三浦綾子さんの「舌切り雀のクリスマス」をもらいました。皆さんの苦勞と努力の成果があらわれた素晴らしい仕上がりで、心から感動しました。

埼玉 土屋治子

キリスト新聞2008年12月25日掲載

『したきりすずめのクリスマス』

三浦綾子作 みなみななみ絵
アーデン・ルイス英訳

作家の三浦綾子（1922〜99年）が81年、童話「したきりすずめ」をもとに旭川市でもにもわかる言葉で物語と民謡のクリスマスのために書き下ろした戯曲「珍版舌切り雀」が絵本として生まれ変わった。同作は三浦綾子全集（主婦の友社）に収録された約90作品の中で唯一、単行本化されていなかった幻の作品でもあり、「三浦文学、最後の単行本」として注目を浴びている。「最後」にするには惜しい。願わくは、さらに他の童話も「三浦風アレンジ」で読んでみたかった。



ホームスクリーニング・ビジョン
（「チア・につぼん」内）
A4変型判・88頁
1,680円

「したきりすずめのクリスマス」文・三浦 綾子 絵・みなみ なみなみ 英文・アーデン・ルイス



本書は、一九八一年、三浦綾子さんが旭川市民クリスマス劇の台本として執筆した戯曲「珍版舌切り雀」を、夫で三浦綾子記念文学館長の三浦光世氏が監修し、「したきりすずめのクリスマス」と改題し、絵本化したもの。詩画家で推薦者の足野高弘さんは「面白い。綾子さんの愛と教し」という三浦綾子文学のテーマを舞台にした新しい扉開が面白く、見事に描かれている」とコメントを寄せている。

「したきりすずめのクリスマス」出版ありがとうございます。B新聞社のC記者が 稲葉さんに会ってみたいと行っていました。三浦綾子記念文学館 Bさん

最初一冊買って、めちゃめちゃいい内容なので、とっても感動しました。沢山かってまわりのみんなにクリスマスに配りました！ Fさん

いつも ニュースレターお送り頂きありがとうございます。5歳の娘がしたきりすずめのクリスマスをくりかえし 読んでいます。NHK Aディレクター

「したきりすずめのクリスマス」注文書

| | |
|--|--|
| お名前 | お電話 |
| ご住所 (〒) | |
| 一般 注文冊数 () 冊 ×1,680円 会員 注文冊数 () 冊 ×1,512円 ※5,000円以下のご注文は別途、送料がかかります。 | チア・につぼん事務局 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-17-32-201 TEL 03-5155-9212 FAX 03-5155-9213 |

だ、痛みや違和感が、ケガをした左足に若干、残っ

チア・にっぽん 関東合同学習会トライアル 第3回開催のお知らせ!

ミニ学習会トライアルも、第3回目にトライしてみることにになりました。月1回程度の学びや、体育、交わりの機会が持てたらとの声に応えての企画です。

午前中 書道 & 自由学習

新春 聖句書き初め大会 1年の思いを半紙に向けて、書いてみませんか?
講師は、福治 友輝牧師です。昨年、天に召された奥様と共に、早くからチャーチ&ホームスクーラーの応援団!午前中、簡単な交わりタイムも持ちます。



午後 体育 & 「年齢別・運動神経を発達させるための運動プログラムミニセミナー Part 3 (約20分)」

体育 (マット、跳び箱、野球(Tボール)、そのほか 親御さんも一緒にどうぞ!) 講師は、藤井 一朗さん (九重部屋公認トレーナー、米国公認スポーツトレーナー) 3回目の今回は、誰にでもできる、新しい実践例を紹介予定!

その他の講師 : 稲葉 寛夫 (参加できる可能性、約60%です。映画制作の状況によっては、来日は次回に順延の可能性あり。参加できたら、読書・作文・野球教室等、実施予定。天気予報のような参加確率でごめんなさい。でも、できるだけ、参加したく思っています。夏みかん&美穂ちゃん先生は大丈夫です!

参加対象 : どなたでも大歓迎です。積極的にご参加ください。ベビーシッター等、ありませんが、赤ちゃん等一緒に参加でOKです。教室は広い部屋を予約してあるので、みんなで一緒に入れます。気分転換にどうぞ!

持ち物 : 各自の勉強道具 (普段、使用している教材でOKです)

習字の道具 (筆、半紙、じょうふく、墨汁、新聞紙、半紙等) 貸し出しも、若干、可能です。100円ショップ等もご利用ください。

体育館シューズ、運動できる服装、親御さんも一緒に参加ください

参加費: 大人 (中学生以上) 700円 + 590円 (食費実費)
小学生以下 500円 + 540円 (4歳以上は食費実費)



お申し込みは、なるべくお早めをお願いします。m(_ _)m

※ 郵便振替 00190-3-35461 チア・にっぽん事務局

※ 三菱東京UFJ銀行 赤羽駅前支店 (普) 1746716 ホームスクーリング・ビジョン (株)

2009年1月26日 (月) 第3回関東合同学習会 参加申込書

| | | | |
|--------------|--------------------------|--------------------------|-------------------------|
| ふりがな | (携帯) | | |
| 代表者ご氏名 | お電話 | | |
| (〒) | | | |
| ご住所 | | | |
| 参加費 | 大人 (中学生以上) 1290円 × () 人 | 子ども (4歳以上) 1040円 × () 人 | 子ども (3歳以下) 500円 × () 人 |
| | 合計 () 円 | | |
| 参加者ご氏名&性別&年齢 | | | |
| ふりがな | 男・女 歳 | 男・女 歳 | 男・女 歳 |
| ふりがな | 男・女 歳 | 男・女 歳 | 男・女 歳 |

ホームスクールで育った4人の子ども達（28歳から21歳）、各々、東洋医学の道、介護福祉士へと、自分の道を見つけて学んでいます。家で育ったからこそ失われなかった各々の優しさが華開く思いです。

京都 森田りよみ

あけましておめでとございます。いつもマガジンやニュースレターを送って下さりありがとうございます。主人がノンクリスチャンで、高2と中2の娘がおります。コンベンションに初めて参加してから6年がたち、その都度コンベンションに参加しておりました。このたび、中2の娘が友人関係がもとで「学校へは行かない」と突然、宣言。しかし、母親としては動揺することもなく、「ああこれではホームスクールの道が開ける」と「チャンス」ととらえ、ただ今ホームスクーリング2週間目に入ったところです。どのように進めたらよいか試行錯誤の状態ですが、チアのマガジンやニュースレターを読み返し、励まされております。

千葉 Aさん

主の御名を賛美いたします。チア・にっぽんの世界史おもしろく（興味深く）読ませていただきました。聖書を真理のことばと信じている人たちの歴史に目を通していろいろな出来事を知ることができました。ある所は二、三度も読みました。

インド 服部芳明

今年もお世話になります。菜摘～のんきな18歳。高認試験も信仰で乗り越えようとするつわもの。残り後1教科。自動車免許にもチャレンジ。詩穂～無口な天然15歳。料理に洗濯、家事を黙々とこなす実力者。姉弟最強という噂も…。大樹～13歳、背が伸び、ようやく145cmに。声も低くなり、ひげも微妙に濃くなってきたような…。

奈良 松本明

昨年は1ヶ月に1度だけ“サタデー Joy”という名で、大山田キリスト教会で、土曜日に未信者の子どもを対象に、福音をお話の中にもり込んでいます。そして我が家の中でも、週2時間を目標にとりくんでいこうと新年の抱負です。

東京 水谷佳代

チアの尊い働きを感謝します。今年もますます主に用いられますように。またスタッフの健康が守られますように

上原栄治・知子・晴也。真友・実結

東北の四季をひとしきり経験しました。主の前にひれ伏し、ゆだねた瞬間に、全てが最善に動き出すことを実感しました。尊い働きに感謝します。必要が満たされるようにお祈り致します。

宮城 鎌谷俊也・陽子・藍空

♪♪♪ ボイス&メール ♪♪♪

こどもの詩

わたの花
石原 未悠奈

お店のうらでわたの花を見つけた
わたの花は ふわふわで もこもこで
やわらかくて その中に
たねがあった
たねは 気持ちよきそとに
ねむっていた

(山口県南門市・瀬戸見クリスチヤンスクール4年)

次のいのちのたねをそだてることなんだ。植物にとって、大きくなって花ひらくということは。(長田 弘)

ハレルヤ!! 感謝します。
「こどもの詩」読了新聞 2009.12.16
にのりました。
チア・にっぽん読者感謝文は
ほ、三人が素晴らしい学習をしたこと、
習字ももて入銅賞といただきました。
今年も、私たちがチャータースクールに
記念すべき嬉しい年となりました。
これもチア・にっぽんの御指導と
愛、お父さんお母さん、チャーター
を舟出されたお陰です。
中央から遠く離れたこの世界の
チャータースクールをこれからは導きと
させていただきます。願っています。
藤原さん、チャータースクールを
校長 二羽 明子 三原

チアのみなさんへ 一年間のお働きに心から感謝します。私の娘も仙台、長野と参加させていただき、学校に行かないことが、私共にとって良い導きと感謝することができ、心から励ましに力づけられました。今年、高認試験全て合格できました。新たな道(学び?)ゆくりねと考えつつ、祈りの中、主の志を立てさせて下さる導きに祈りまた祈りしています。かんしゃ!!

旭川 Bさん

今まであきらめずに、本当に長い間、我が家にニュースレターを送り続けてくださって、ありがとうございました。正直、チャーチ&ホームスクーリングを始められないことが。。もどかしく、恨めしく思い、チアのマガジンを読めずいた時も結構ありました。しかし、11月より家庭礼拝と3男のホームスクールが始まりました。感謝で一杯です。

東京 Cさん



チア・にっぽんの方々の日々のサポートを心から感謝します。皆さんが命をかけて主に従う姿が、どれだけ僕たちへの励ましとなっているかは、言葉に表しようがありません。本当にありがとうございます。チアの事務所の近くにに住んでいたらなあと思います。そうしたらいろいろオカズを作って、皆さんの食生活をわずかでもサポートできるのに……残念です。その代わりに、折り等でサポートします。どうぞくじけずに、主のために生き続けて下さい!!

「こういうわけで、わたしたちもまた、…すべての重荷や絡みつく罪をかなぐり捨てて、自分に定められている競争を忍耐強く走り抜こうではありませんか、信仰の創始者また完成者であるイエスを見つめながら。(ヘブライ12:1,2)」僕も走り抜きます! 長野 D君

去年中学生の息子が突然不登校になり、大変困っていたら、教会の人がチアマガジンを何冊か貸してくれました。とても勇気づけられました。もっと読みたいので、注文します。よろしくお願します。東京 Eさん

はじめまして、
岩佐憲一(2ヶ月)です。
2008年11月2日に生まれました。(チルミニのノリ、マタイさん長男です。)

みんなに、おとうさんにそっくりね!といわれます。どうぞよろしく!
愛知 岩佐 愛子



稲葉さんを始めチアスタッフの皆様のサポート、お祈りに支えられています。ロサンゼルスにて、ホームスクーリング3年目ですが、ホームスクーリングとは家族の復活、夫と共に主が中心におられる家庭を作り上げること、ということを実感しています。家で学校を作ることではなく、まず神の国と義を求め、全身全霊で主を愛すること、全ての優先順位はそこにあり、それに尽きることだづくつく学びました。本当に不思議なのですが、主はその他の必要なことは今まで与え続けてくださいました。最初は、私が英語のカリキュラムで教えていだけで、英語が追いつくだろうか、など不安だらけでした。実際、最初の2年はちょっと英語はのびていないと感じ、ものすごく焦った時もありました。でもある時、日本語でも英語でもどちらでも、まず主を愛する心を育てることだ、と示されました。今は、英語ものびつつありますが、それよりも三人の兄弟が朝から声をはりあげて賛美し、互いに労りあい、一人がケガをしたら二人が祈っている姿に、主が間違いなくそこにおられ、これで良いのだよ、とおっしゃって下さっていることかなと感じ、胸が一杯になります。アメリカ在住ですが、日本のチャーチ&ホームスクーリングの家族の皆さんのお証しにチアマガジンなどを通してものすごく励まされています。有難うございます。2009年が皆様にとってますます主の祝福が注がれる素晴らしい年となりますように! ホームスクーラー、チャーチスクール、皆様を通して 主の栄光が大いに表されますように!
ロサンゼルス 前田真理子



昨年を振り返ると、私たちの教会の中にホームスクーラーが3組加えられ(それ以前は私たちだけでしたのに)、毎週水曜日の交流会の場所も我が家から更に適したところが開かれ、本当に感謝でした。その水曜日の集まりは、現在5つの教会から10家族が集まり、その中には学校で傷つけられた子の癒しや反対だった家族の変化など小さな奇蹟がたくさん見られるときとなっています。昨年末にはノンクリスチャン家庭からの不登校の子も加えられ、神様はこれから何をこの会を通して行おうとしているのか私にはわからないけど、主に期待して、集っている一人一人の成長を見守っていきたいと思われています。チアのイベントには近年なかなか参加できないですが、その働きの大切さはいつも覚えています。スタッフのみなさんの上に主の祝福がありますように!

北海道 鍵和田 直美

ボイス&メール



ハレルヤ~大河原です~。

遅ればせながら、稲葉さん、ジョセフ君のご誕辰、本当に良かったですね!!!おめでとうございます!!! (AOA)/

さて我が家ですが、チアスタッフの皆さん、また今まで祈って励まして下さってきたホームスクーラーの皆さんに感謝します。12月1日に第5子を出産しました。妊娠中、双子だった1人を亡くし、また38週で、緊急出産でしたが無事に産出出来ました!今も高血圧ですが、母子共に守られ、感謝します。(それにしても今回は本当にトシを感じましたあ~~~~~(>_<)。ホームスクーラーは40過ぎても産まれる方たくさんいますけど、信仰の賜物だと思いますよ~~~~。本当に素晴らしい~~~~尊敬します~~~~)。

第5子、名前はキリストの香りということで「愛香(あいか)」です・・・お祈りに 感謝しつつ

埼玉 大河原 朗子

いつも尊いお働きを感謝します！今年5月に次男を出産予定です。独身時代よりずっと動きは鈍くなりましたが、逆に周りに信者・未信者問わずママ友の輪ができています。主が集められているようです。今年もよろしくお願い致します。ベサニーインターナショナルミッションスクール、今年の4月5日(日)開校式です。

大阪 小林由紀

ホームスクーリングの恵みを心から感謝しています。チアのお働きがさらに祝福されますように!!

東京 篠原隆・真佐美

稲葉さん、スタッフの皆様、いつもチャーチ&ホームスクーラーのために全力で最善のことで下さって心から感謝します。神様ってすごい！と思わされることがたくさんあります。主の栄光のためだけに生きたいです。

三重 中島若樹・啓子

いつもマガジンを楽しみに読ませていただき、非常に大きな力を頂いています。我が家はまだHS準備中、なかなか踏み出せないまま子供達は小4・小1・3歳に。更に祈っています。

神戸 Cさん

♪
ボイス&メール
♪

主の御名をたたえます。

昨年12月2日に次男「順聖」がうまれました。忠実かつ従順な僕、神様に喜んでいただける子になって欲しいと願っています。一緒に写っているのは長男の聖一郎です。まもなく3歳になります。2歳の時に参加させて頂いた合同学習トライアルはとても楽しかったようです。いまでも思い出して本人から話をします。春のコンベンションの時には順聖も外出ができるようになると思います。とても楽しみにしています。

感謝しつつ

高橋 恵一郎・可奈絵



第10回GLEEM 5カ月ホームステイ in カナダ

<5カ月夏・秋のプログラム>

出発7月上旬 — 帰国12月中旬

この春のプログラムに、いつもLITで活躍する工藤光多君、笹山公平君の2名が参加中です。ぜひお祈りください！第8回プログラムに参加した阿部真歩さん、永遠君は昨年12月23日、無事に帰国しました。永遠君から感想文が届いていますので、ご紹介します。原則13歳から20歳まで参加可能です。

第10回は、例年どおりの7月スタートの5カ月間の予定です。事務局までお問い合わせください。(www.cheajapan.comにも関連情報あります。)

私はカナダに行くことが出来てとても嬉しいです。カナダでは楽しい時を過ごし、色々な事を学びました。私がカナダで学んだ沢山の事は、日本で両親から学んできた事と同じ事が多かったので、私を熱心に教えてくださった父と母と、この2人を私にくださった素晴らしい神様に感謝することが出来ました。

ここで学べた色々な事、中でも誘惑、関係、愛について学ぶ事ができ、とても感謝をしました。まず誘惑についてなのですが、日本では、私の素晴らしい父が私の犯す罪についてとても敏感だったので、その都度神様の前に深く悔い改める事ができたのですが、ここではそうではないので、自分1人でどう神様に立ち返るかを学びました。友人関係については、How to relateについて学べました。愛については、男の子も女の子もみんなを愛することを学びました。経験から学ぶ多さに、振り返り感謝する時があります。私は今、私がカナ

ダに行く事を助けてくださったすべての人達に感謝をしています。

阿部永遠



韓国生徒と共に賛美を歌った阿部永遠君(左端)

アメリカでホームスクーリング急増中！

1月はじめ、アメリカでは、アメリカでホームスクーラーが急増しているとのニュースを各メディアが伝えていました。政府系の調査機関によると、110万人だった2000年に比べて、2008年には170万人を超える、ほとんど、179%増に近い勢いとのことでした。多くのホームスクーラーは、政府系の調査には慎重に構え、アンケートに応じないことが多いので、実数は、今回の数字よりも、はるかに多いといわれています。(2000年の時点で200万人以上と推計されていました。)また、政府系の調査も、完全に網羅したものではありません。たとえば、今年で10年目を迎え、カリフォルニア州の法律に従って、毎年、ホームスクーリングの実施を申告している我が家にも、一度も、調査票がまわってきたことがありません。それでも、この数字(170万人以上)が出ているわけですから、実数は相当数、増えていると見られ、いずれにせよ、感謝だなと思いました。

その動機の約80%が、「聖書に立つ教育・世俗化していない教育を行うため」とのことでした。それだけ、「教育」に対する危機感、警戒感が真剣に考えられているのだと分析されています。また、このムーブメントが30年以上たった今、キリストの弟子化、社会性、学力、家族のきずな...ほか、チャーチ&ホームスクーラーたちの実が実証されてきている中で、広がりを見せているのだと思います。日本でも、社会の状況は、悪い意味で、アメリカと同じか、時には、それ以上にひどい状況に流れてきている中、チャーチ&ホームスクーラーの歩みも、ますます光輝く時代になってきていると思います。謙遜に、勇気と忍耐を持って、さらに多くの魂を勝ち取る1年になればと祈る次第です。

以下、一般の全国紙「USA Today」紙の記事を紹介しましょう。次号では、もう少し、掘り下げたクリスチャン系の記事等を紹介しようと思っています。

(稲葉寛夫)

USA Today 2009年1月4日 増加するホームスクーリング



アメリカでホームスクーリングをする子どもたちの立場は、過去5年間で着実な増加を見せています。その理由が新しい調査によって明確にされています。

2007年にはホームスクーラーの子どもの数は150万人を超え、米国政府・教育国際センターが1999年から調査を始めて以来、74パーセントもの増加となりました。2003年と比べると、36パーセントの増加です。就学年齢に達した子どもたちの中で、ホームスクーリングされている子どもたちの率は、2003年の2.2パーセントから、2007年には2.9パーセントまで増えました。同センターの統計学者であるゲイル・ミュリガン氏は、「これからも増え続けることは確実だ」と語っています。

家庭で子どもたちを教えようとする両親の最大の動機は、「道徳(世の中の流れではなく、しっかりした道徳・善悪の基準を教えたい)」や「聖書的な理由(聖書に従い、信仰を継承しつつ、聖書的な教育をしたい)」がほとんどで、ホームスクーリングを選択した両親たちが語る理由のトップを保ち続けています。

2003年は20パーセントを占めていた「他の理由」は、2007年には32パーセントにまで上昇しました。その中には、「家族のきずなを深めたい」や「経済的な理由」も含まれています。インディアナ教育大学の助教授、ロバート・クンツマン氏は、「これらの理由は、統計から見ると、信仰に熱心なクリスチャングループにとどまらず、広く拡大し続けている」と言います。クンツマン氏によれば、多くの親たちは、それぞれにあったペースで子どもたちに学ばせたがっているのだと言います。

わずかではありますが、ホームスクーラーの中には、自分たちが苦手な教科を学ばせるために、一時的に公立の学校に籍を置く人々もいました。1999年と2003年には18パーセントが籍を置いていましたが、2007年には16パーセントに減っています。これはインターネットなどによるカリキュラム等が普及してきたためではないか、とクンツマン氏は言います。

2007年の統計は、全米家庭教育調査機関のデータによります。全米家庭教育調査研究所の代表、ブライアン・レイ氏は、「急増したといっても、今回の調査結果は、実際のホームスクーラーの数字をはるかに下回っている。ホームスクーリングをする両親が政府関係者による調査に答えるのを敬遠しているから。実数は、もっと多く増えている」と語っています。

(訳 桑谷美穂 チア・スタッフ)

Public Facebook

By Jessica Lynch, USA TODAY
The ranks of America's homeschooled children have continued a steady climb over the past five years, and new research suggests broader reasons for the appeal.

The number of home-schooled kids hit 1.5 million in 2007, up 74% from when the Department of Education's National Center for Education Statistics started keeping track in 1999, and up 36% since 2003. The percentage of the school-age population that were home-schooled rose from 2.2% in 2003 to 2.9% in 2007. "There's no reason to believe it would not keep going up," says Gail Muligan, a statistician at the center.

Traditionally, the biggest motivations for parents to teach their children at home have been moral or religious reasons, and that remains a top pick when parents are asked to explain their choice.

The 2007 survey gave parents six reasons to pick as their motivation. (They could choose more than one.) The 2007 survey added a seventh, an interest in a "non-traditional approach," a reference to parents' dislike of "unschoolers," who reject standard curriculum methods and standardized testing as counterproductive to a quality education.

"We wanted to identify the parents who are part of the 'unschooling' movement," Muligan says. The "unschooling" group is viewed by educators as a subset of home-schooled, who generally follow standard curriculum and grading systems. "Unschoolers" create their own systems.

白馬セミナー08 アンケート パート2

・今回で3回目の白馬セミナー参加になりました。喜んでホームスクールをされているファミリーや、その中で真っ直ぐ育てている子どもたちを見て、主の命令に従う祝福を間近で感じさせていただきました。ルー・プリオ博士のメッセージを生で聞くことができ、感激でした。チャアでなければ聞くことのできない、会うことのできないメッセンジャーが毎回来日しているの、毎回楽しみです。全て完璧だったと思います。ありがとうございました。(長野 岡本ゆり)

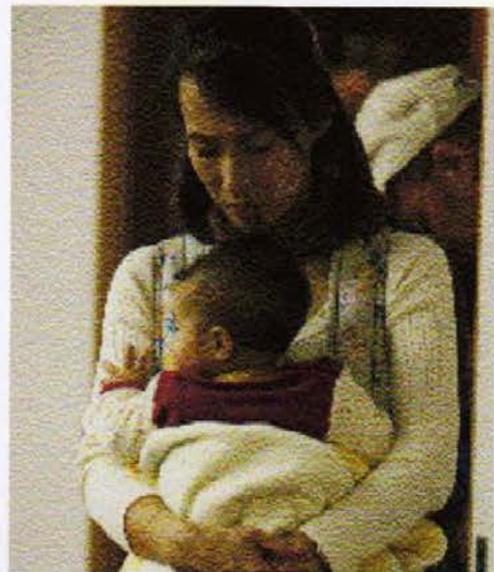
・新婚で主人と初めての参加でした。以前から神さまに示されていた参加だったので、参加だけでも恵みでした。これからクリスチャンホームを築いてゆく私たちにとって、収穫の多い内容でした。現在ホームスクーリングをしている人々にはアドバイスとなるものや、これからの人にはホームスクールの今までの実や困難についてあらかじめ示す教育となるもの、ホームスクールの本当のベースとなる夫婦の学び(私のような新婚者にとって、本当に恵みとなりました!)と、いろんな段階の人向けの内容で、とても良かったです。(岩手 森田恵)

・とても良かったです。一つひとつのプログラムの内容も充実していて神様の学びができたことをとても感謝しております。親として、子どもに対してのあり方を、あらためて知恵を与えられ学ぶことができました。また、子どもたちが2人ともとても楽しそうで、笑顔がたくさん見られ、それもまた感謝しております。ありがとうございました。心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くし神様を愛すること、講演も分科会もとても良かったです。(千葉 鬼嶋広美)

・信仰面で大きな刺激を受けました。まだ子どもが小さいこともあり、ホームスクールについては検討している段階です。しかし、子育てという神様から与えられた大切な努めのためにまずは自分が「心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして主を愛する」ことが必要であることを認識しました。(東京 成瀬太郎)

・稲葉さんはじめ、チャアのスタッフは、不可能を可能にする主を見上げ、主のみ業をこのように日本に押し進めてくださり、本当に献身的な犠牲的なお働きに頭が下がります。家族でこのセミナーに参加できたことは大きな恵みでした! ありがとう! すばらしい環境の中でいっぱい励ましを与えられました! 「キレる子どもたち」や「ティーンエージャーの育て方」など、自分が通っているチャレンジで、いろいろ考えさせられました。講演でもいろいろ学べたし、ここでの出会い交わりを通して励まされ、おいしい食事とお風呂で体もいやされ養われ、色々な面でとても良かったです。子どもたちも友達ができてとても楽しく過ごし、家族みんなで大満足セミナーでした。すごくたくさんの分科会を企画してくださり、ありがとうございます。とても充実した内容でした。(埼玉 美湖純子)

・参加は2回目ですが、ホームスクールもチャータスクールもまだはじめていません(子どもも小さいので)。でも居



心地がよくて、焦らず主の御心を求めて進めていこうと思えました。すこしずつ交わりも与えられて感謝です。語られる御言葉を通して、今の家庭での自分の姿を悔い改めて新しく歩ませていただきたいと思えました。分科会の生の証しも励まされました。(東京 竹元瞳)

・ホームスクーリングを始めて6年経ち、3回目の白馬となりました。小1だった末子も中1となりました。気付けば白馬で子どもたちが私たちと共にいるのは夜寝る頃のみ。後はずっと友人と食事をし、風呂に入り、遊び。おかげさまで家事から解放された私と、仕事から解放された夫の2人で2泊3日ゆっくり食事をし、話をし、同じことに感動し、分かち合うことができました。とても良かったです。ルー師のセミナーにほとんど出席しました。また稲葉さんからの「なぜホームスクーリングをするのか?」という質問から、気付けば大切なことを忘れ、枝葉の事に目をとめすぎて心を騒がせていたことを教えられました。そうです! 「主が命じ、導いてくださっているから」私たちはホームスクーリングをしているのです。そして主人と同じ思い、目的をいつも持ち続けることがとても大切。私と主、私と主人との関係の中で子どもたちが実を結ぶんですね。平安をいただきました。3つの目的も忘れません。(1魂の救い、2キリストの弟子の心、3伝道&世界宣教)(鳥取 三島奈緒美)

・いつも楽しい充実したセミナーをありがとうございます。今回もリラックスしてのんびり過ごし、充実した学びの時間になりました。サリー・カフマン先生の分科会、楽しく聞かせていただきました。自由な発想で色々やらせてみたいですね。北海道の須田兄妹、遠くから7人のお子さんを連れてこられたと聞き、本当に励まされました。良いお証しありがとうございます。ルー先生2回目です。いつ聞いても新しいことを教えていただいて感謝です。(千葉 井澤清美子)

・多くのホームスクーラーのご家庭が主に従って立ち続け

ておられること、本当に励まされました。もっと励まし合
っていきたいです。そしてお祈りしています。子どもたち
の年齢が上がり、タイムリーな講演でした。分科会も励ま
されて感謝です。交わりも祝されました。(長野 小畑由美)

<子ども・LITアンケート>

・LITは2回目だったけど、白馬では初めてやったので少し
キンチョウしました。だけど、同い年や長女同士などの
Friendsができたし、何より「神様に仕える」ことが出来たの
で、良かったです。またコンベンションやキャンプでもLIT
をしたいです。(小畑百合花 14歳)

・たのしかった。ソリスペリと、ごはんおなかいっぱい
食べた。今回は、かには食べなかった。けど全部おいしか
ったです。(上村めぐみ 13歳)

・ゆきであそびました。とくにソリスペリをしたときがい
ちばんたのしかったです。去年ぐらいゆきもふっていたの
で、すごくおもしろかったです。来年も今年と同じことし
たいです。(月城真美 10歳)

・チルミニ運動会が超楽しかった！ また来年も来たいと

思った！ 今年で2回目のトンボ玉作りも楽しかった！ 来年
もチルミニ運動会や白馬セミナーであった友だちと遊びた
い！ サマーキャンプや白馬セミナーがとても楽しいし面白
いから、いつも次も行きたいと思っています。とにかくとっ
ても楽しいです。(堀江まい 11歳)

・わたしは、雪あそびがーばん楽しかったです。雪がつもつ
た木や、山は、とてもきれいでした。雪のさかを歩くつる
つるしてて、なんどころびました。でもがんばってのぼっ
て、すわったり、ねたりしながらすべりました。くつもズボ
ンもびちょびちょ！ だけどみんなとしたそりすべりが楽し
かったです。とてもセミナーが楽しかったです。1年になん
かおもってください。チア・にっぽんでじゆうな学校を作
ってください。(せき川ゆ生 8歳)

・とつてもたのしかったです。ウッキッキ(さるのお面)が
たのしかったです。「ありがとう」のうたをおぼえました。
はじめてソリにのりました。(初めてのチルミニ参加で、た
くさん泣いたりして、スタッフの方には本当にありがとうご
ざいました。「ゆきや、おべんきょうした!」と本人はとつ
も満足していました。)(藤原佑希也 3歳)

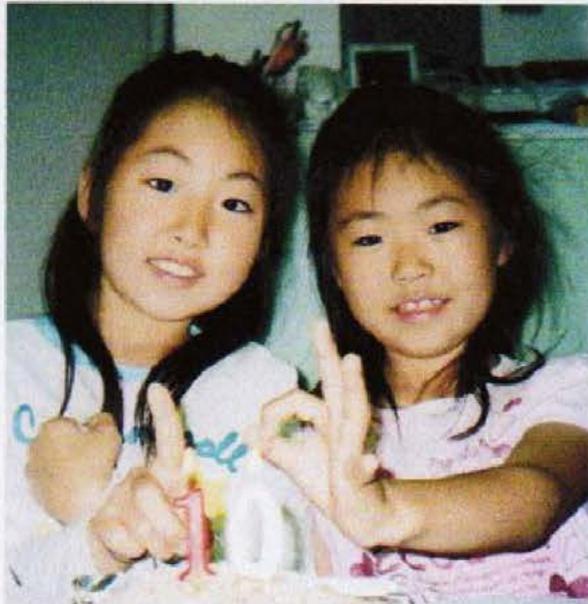
第3回 チア・にっぽん杯 読書感想文大会

チアにっぽん最優秀賞(小学生の部)

「けがわとやくそく」をよんで

1年 石原るきな(山口)

瀬戸見クリスチャンスクール



未悠奈ちゃん(9ページ掲載)と るきなちゃん

学校からかえるとき、さいごにとじまりをするように、いわれま
したが、ジェイミーは、なにかをわすれていたような気がしたけど、
ウィリーがさきにかえろうとしたから、ジェイミーもついてかえっ
てしまいました。まどをしめてかえるのをわすれて、ぼくさんの
大きな、かわのせいしよを、あめてぬらしてしまいました。

たのまれたことをしないと、めいわくをかけてしまうことがあり
ます。わたしも、この前、ちがうきょうかひの、そつぎょうしき
のあと、おかあさんから、「かえるじゅんびをきなさいよ」とい
われたとき、せいしよをおいて、あそんでしまいました。家にかえ
ってから、せいしよをわすれていることに、きづきました。

だから、おかあさんがでんわをしてくださいました。ぼくし先生
が、さがしてくださり、とどけてくださる人もみつかりました。た
くさんの人に、めいわくをかけてしまいました。やくそくをまもる
ことは、たいへんだけど、まもらないと、めいわくをかけるし、たい
へんなことになることをしりました。

ジェイミーは、子犬のロイヤルをうって、おかねをつくらうとし
たけど、一ばんたいせつなナイフをうって、もとのかわのせいしよ
をかうことができました。

ジェイミーは、たいせつなナイフをうったけど、とてもうれしそ
うでした。わたしも、せいしよのあんしょうをして、ためたタラ

ントを、おとうさんのたんじょう日に、ネクタイピンにかえてあげました。さいしよは、じぶんのものをかいたかったので、
おとうさんには、百円ぐらいのいいとおもいました。おねえちゃんも、タラントを出してくれることになったので、ネク
タイピンをかうことにきめました。あげたとき、おとうさんは、とてもよろこんでつけてくださいました。おとうさんは、
まだイエスさまをしんじていないけど、Jesusとかいてあるネクタイピンを、まい日、してくださっています。ジェ
イミーがうれしかったように、わたしも、プレゼントして、うれしかったです。

チア・につぼん最優秀賞 (大人の部)

「花かご」を読んで

中島啓子



「花かご」を最初に読んだのは、もう一年以上前のことです。それ以来、神を愛し、みことばの真理をその生き方と日々の生活の中で娘に語り続ける父と、美しい花と父の言葉に心傾ける娘の姿を追って、何度もこの本を開きました。この本の父親が娘に語る一つ一つの教えから私自身が学び、また子どもに本当に伝えたいこと、伝えるべきこととはこのようなことだなあと確信しました。

同時に、十五歳の娘メアリーが身につけていて、生活の節々に表れている心の美しさを私はぜんぜん身につけていないことを認めなくてはなりませんでした。

「すべての家事を任されていたメアリーの家は、質素でしたが整理整頓の模範であり、ちりひとつなく、台所用品はいつもびかびかに磨かれているので新品と間違われるほ

ど・・・」というところを読んで、私は実家の母との会話を思い出しました。母が我が家に来たとき、台所のおなべを見て、「磨けばきれいになるのに・・・、でもあんたも忙しいからねえ。」と言い、私も「そうそう、なかなかなべを磨くところまで手が回らないのよね。」と、できていないのはしょうがないことのように答えたのです。私自身がまず教えられていかなければ、決してわが子に伝えていくことはできませんから、今は少しずつですが、台所用品を磨くようになってきています。

話は変わりますが、先日、花瓶にいけて玄関に飾ってあった花が枯れてしまうという出来事がありました。花瓶の中の水がなくなっていたのです。つぼみだった花がだんだん開いてきて、一足早い春が我が家の玄関に訪れたことを見て喜んでいたので、私が花に必要な水をちゃんとチェックして世話をしていなかったために、こんなに残念なことになってしまいました。メアリーなら絶対に私のような枯らし方をしなかったのは明らかです。彼女は植物を注意深く、そして心をこめて育て、花が咲くと新しい宝物として走って父親に報告していたからです。また父親は、さまざまな花の美しさの中に神様の知恵と善意を発見して神様を賛美するように教えていました。この父親と娘のように、私も心の目を開いて、神様が造られたものから、そこに刻まれた教訓を学んでいきたいと思いました。

本の中でもうひとつ深く心に残ったのは、死を前にした父親の姿です。こんなにも平安のうちに死に対する準備ができていて、その中で愛する娘に最も大切な教訓と助言を最後まで残していました。私の知人、友人やその家族のうちの何人の方が、この一年余りの間に、召されたり、重い病気になったりしました。老衰で召された方、突然の発作で海外の勤務先で召された方、その他、リンパの癌、乳癌、胃癌、食道癌、白血病など、命や死について考えさせられる知らせが次々とありました。その方々の事を祈ると同時に、「明日はわが身かもしれない」という不安と恐れが湧き上がりました。そして私は死の準備ができていないことも感じました。必ずこの地上での体が死を迎える日が来ることを知っていたながら、まだ向き合うことができていないのです。本の中の父親が死の床で娘に残した言葉から、私自身まだまだ学ぶことがたくさんありました。天国がどれほど素晴らしい栄光に満ちたところなのかを確信し、クリスチャンの死は何も恐れることはないということをもっともっと深く知りたいです。また、神様が、「大切にするように」と下さった時間を無駄にせず勤勉に生きたこの父親のように、私もこの地上で与えられている時間を、今は特に五人の子どもたちとホームスクーリングできる時間を感謝し大切にしながら歩みたいと思いました。

第4回チア・につぼん杯読書感想文大会 募集要項 決定! (速報版)

今年は、チア書籍に加えて、三浦綾子さんの作品もOK!

三浦綾子 作品: 『氷点』『積木の箱』『塩狩峠』『道ありき』『自我の構図』『細川ガラシャ夫人』『天北原野』『泥流地帯』『千利休とその妻たち』『海嶺』『水なき雲』『母』『銃口』、など90余冊、どの作品でもOKです。

チア書籍: 「したきりすずめのクリスマス」、「エミーの台湾日記」、「聖書が教える恋愛講座」、「殉教」、「子どもの可能性を伸ばす7つの秘訣」、「いばらの生け垣」、「夫婦のきずな」ほか、チア書籍のどの書籍でもOKです。

小学生の部 (400~1600字程度)、中・高生の部 (800~2000字程度)、大人の部800~2000字程度)

締め切り 9月15日 必着 発表・授賞式 11月19日(木) 夜7時 白馬セミナー会場

詳しくは、チア・につぼん事務局まで 電話 03-5155-9212

2009年チア・にっぽん カレンダー

●チアにっぽん関東合同学習会トライアル (予定)

- | | |
|-------------|-------------|
| ・ 1月26日 (月) | ・ 6月29日 (月) |
| ・ 3月16日 (月) | ・ 7月17日 (金) |
| ・ 4月20日 (月) | ・ 9月26日 (土) |

◆国立オリンピック記念青少年総合センター (東京・代々木)

●チア・コンベンション2009

- ・ 関西 5月22日 (金) - 23日 (土)
生駒聖書学院 (奈良県生駒市儀口町951、<http://ibcelim.com>)
- ・ 東京 5月29日 (金) - 30日 (土)
国立オリンピック記念青少年総合センター
(東京都渋谷区代々木神園3-1 <http://nyc.niye.go.jp>)

<日程調整中のセミナー>

- J-HOUSE (大阪・大阪市)
TEL 06-4709-7040
- 恵泉キリスト教会閑宿チャペル (千葉・野田市)
TEL 04-7196-2831
- ガッツキングダム・クリスチャンスクール
(東京・江戸川区) TEL 03-3656-7859
- ロサンゼルス・シロアム教会 (バサデナ市サンディー西方牧師)
TEL 818-599-6921

第四回関西ミニ学芸会 開催要項決定!

エキサイティング、ジョイ、そして、ハレルヤ!のステージへ、あなたもどうぞ!! 応援団参加もOK! どなたでも参加ください! 午後からは、チルミニ&チャーチ&ホームスクーリングセミナー (講師:稲葉寛夫 [予定 約75%])

◆期日/時間: 3月21日 (土)

午前10時30分~12時まで ミニ学芸会
午後1時~3時30分 セミナー&チルミニ

◆場所: 香芝ファミリーセンター (奈良県香芝市旭ヶ丘1-10-12
電話 0745-77-1977)

芸は、何でもOKです。持ち時間3分。
応援団参加 (近況報告 一家族1分20秒、1スクール1分45秒)

参加申し込み書は下記の申込用紙、またはチアHP (www.cheajapan.com)、チア事務局へ)

●発表内容 ()

- ミニ学芸会 発表希望者名&年齢
(. 歳) (. 歳)
(. 歳) (. 歳)

- 応援参加&セミナー希望者名&年齢
(. 歳) (. 歳)
(. 歳) (. 歳)

- 代表者住所・電話番号
()
()